

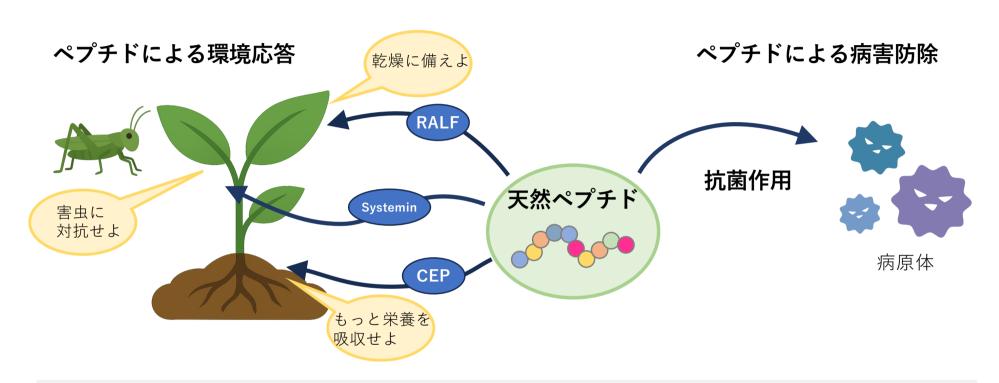
農業をもっとやさしく、もっと豊かに ペプチドファーミング

MEETUP CHUBU@STATION Ai 2025年10月16日

株式会社Craftide 代表取締役 大石俊輔

植物で機能するペプチド





ペプチド

- タンパク質を小さくしたもの。
- 分解されるとアミノ酸になり、 完全に無害。
- 分解されやすく、環境に残留しない。







ペプチド



アミノ酸

ソリューション: ペプチドファーミング





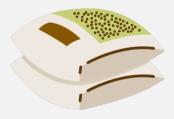
化学農薬



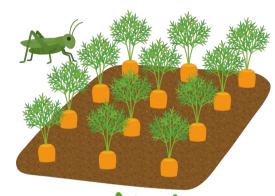


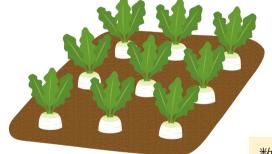
拡散・残留による環境への影響

化学肥料

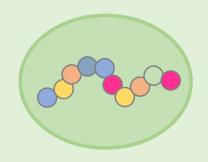


価格高騰 低い利用効率 (30-50%) 地下水・河川の汚染





ペプチドファーミング



- ・ペプチド農薬:害虫、病害の防除
- ・栄養吸収促進剤 → 肥料の低減
- ・ペプチドによる環境ストレス耐性 (耐暑性、乾燥耐性など)

数日以内に 自然に分解

拡散・残留による 環境リスクが小さい

アミノ酸

「ペプチドで農業をもっとやさしく、もっと豊かに」

農業資材の開発タイムラインと収益モデル



10年











基礎研究

開発候補の探索 作用機序の解明

開発前期

温室試験 小規模圃場試験 安定性の検証

開発後期

大規模圃場試験 安全性試験 登録申請準備

承認申請

商業化

製造 販売

農業資材メーカーと共同研究

ペプチドライブラリ ペプチド構造最適化 スケールアップ合成 候補ペプチドの提案

プラットフォーム型



共同研究費 ライブラリ利用料



共同研究費 マイルストーン収入 マイルストーン収入



共同研究費



マイルストーン収入



ロイヤリティ収入

早期にキャッシュイン、規制対応や大規模試験のコスト・リスクを回避